

新東名いせはらウオーク！

2019年12月7日

師走に入りようやく冬らしい天候となり、今シーズン初の寒波に見舞われた先週土曜日の7日に、開通前の新東名高速道路を、歩いて実感しようという「新東名いせはらウオーク」が開催されました。

寒風が吹きすさぶ中、抽選で選ばれた約3千人の参加者と共に、伊勢原大山インターチェンジから伊勢原ジャンクションの間4.6kmを約1時間かけて往復しました。

開通したら絶対不可能な、高速道路を歩くというスペシャルな体験をして、高い所から見える景色を堪能しました。



観光協会はイベントを盛り上げるために、銘酒や農産物、キャラブキ、唐辛子などの伊勢原うまいものセレクトのメンバーと一緒に、名産品を携えて伊勢原大山インターチェンジに出店しました。



9時30分いよいよウオークのスタートです。

車と同じようにインターチェンジから本線への合流路をゆっくり上ります。

参加者の皆様もニコニコです。



本線上を道いっぱい広がって進みます。

真新しい案内表示板が、この先の進路を示します。

東名や圏央道に伊勢原から直接乗れることを実感しました。



先に開通している県道 603 号線を上から臨みます。

かなりの高さがあり、転落防止柵が未整備の部分では怖くて下が覗けません。



30分歩いて「ふじやま公園」裏の伊勢原ジャンクションに到着しました。

折り返し点を示す巨大なコーンが設置され、参加者はタッチして折り返します。



逆方向になると曇天にも関わらず、大山の雄姿がはっきりと目に飛び込みます。

晴天なら尚更良いでしょう。伊勢原大山インターチェンジの標識も新鮮です。



伊勢原大山インターというその名に相応しく、大山の山麓に包まれているような料金所を眺めます。

後ろの建物は中日本高速道路の事務所になるそうです。

天候には恵まれませんでした、二度と味わえない貴重な経験を満喫しました。

市民待望の新東名高速道路伊勢原大山インターチェンジは来年3月には開通します。乞うご期待！！